

総合学習・道徳・キャリア学習をサポート!



# 出前授業の ご案内



千葉県の赤十字施設では  
苦しんでいる人を救うという赤十字の理念や  
輸血が必要な人を支える血液事業のしくみなどを通して  
いのちの大切さや、助け合う社会について学べる  
様々なプログラムをご用意しています。



職業講話



献血セミナー



グループ  
ワーク



職場体験

# 職業講話

授業時間:45分~90分 対象者:小学生・中学生・高校生

人を助けるために活動する赤十字社で働く職員が、赤十字の理念や役割を通して、働くことのやりがいや喜び、苦労した体験などをお話します。

千葉県内の各赤十字施設で働く職員が講師になることによって、同じ赤十字の中にも様々な職業があることを紹介し、興味の幅を広げます。

職員が赤十字にどうして入ったか、自分が学生の頃はどのようにしていたかなどを話すことにより、今の自分が将来の働く自分につながっていくということを考えるきっかけになります。キャリア教育にぜひお役立てください。

実際に仕事で使用する  
制服や仕事道具を持参します。



例えば…

## 支部職員の 赤十字ボランティアの話



## 血液センター職員の 血液が病院に届くまでの話



## 病院職員の 小児看護師の一日の話



講話内容については講師等によって異なりますので、ご注意ください。



# 献血セミナー

授業時間:45分~60分  
対象者:小学生・中学生・高校生

命の大切さや健康の重要性、社会参加について、献血を通して学ぶことができます。ご要望に合わせたプログラムを組み合わせ実施いたします。

- ①統計(数字)で学ぶ
- ②グループワーク
- ③動画で学ぶ
- ④クイズで学ぶ



# 職場体験

体験時間:半日~3日間  
体験施設:献血ルーム  
対象者:小学生・中学生・高校生

## プラン例 献血ルームの業務体験

- ★献血ルーム施設見学
- ★献血の呼びかけ体験
- ★献血者への接遇体験
- ★職員へのお仕事インタビューなど



## 開催を検討中のご担当者さま

出前授業や体験学習の開催だけでなく、動画素材や図書室配架用の資料の貸出も可能です。

またオンライン授業をご希望の場合も、ぜひ一度血液センターまでお問い合わせください。





# 授業に参加した児童生徒・先生からの声



## 献血セミナー・職業講話に参加した児童生徒から

「困っている人、苦しんでいる人をだれでも助ける」と言うのがすごく素敵だなと思った。人のために、みんなで協力して働くことの大切さや学生の時、勉強したことが活かされることを学ぶことができた。

医療関係の仕事を学びながら、様々な業種の職業が結びついて、一人を救っていることを知った。そして、社会に貢献する大切さを知った。

人によってどうしてこの仕事に入ったのかの理由が様々で、「こういうことで入ったのか」と聞いて面白かったし、興味を持つことができた。人を助ける仕事は重く感じるけれど、交流などを深める機会が多かったり、その分楽しいと感じることもあることがわかった。

3年前に、大切なおばあちゃんを、かんでくきました。私はおばあちゃんに何もしてあげられなかった。なので、1人でも多く、私の血で1人でも多くの人を助けたいと今日の授業で思いました。1人の血が1人の人を救えること、命とは、血とはどんなに大切なのかを知ることができました。私も、次、献血バスをみた時に、16歳以上になったらやろうと思いました。

## 職場体験に参加した生徒から

私は、職場体験をするまで、「献血」について考えたことがありませんでした。でも、体験をしてみて、献血が人の命を救えることも知りました。こんな私でも、献血という形で人を救うことができます。今は14歳で、献血に行こうと考えています。けれど、16歳になったら絶対に献血をしたいなと思います。  
14歳 女

私は職場体験を通して、献血の大切さを知りました。思っていた以上に、たくさんの方が輸血を待っていること、そして多くの方が献血の力で命が助かっていること...とても小さな子供まで輸血を受けたことを知り、とてもおどろきました。献血は、今もこれからもずっと優しさのおくりものです。いっしょけんめい病気をたたかおうね、みんなの力を合わせて頑張ろうね、強く生きていきましょう!!  
14歳 女

今までは、けん血についてあまり知らなかったし、ちょっとこわかったし、いいイメージが正直なかったです。だけど、今日の授業を受けて、今はできないけどできるようになったら、誰かを助けることができるようになりたいです。誰かの役に立つことをするのは、とてもすごいことだと思います。今できる小さなことでもしてみたいと思いました。

## ご担当の先生から

### 職業講話

・パワーポイントや献血を呼びかける看板など、仕事の内容がくわしくわかるよう、様々な用意をしていたので、あんなに楽しかったです。  
・質疑の時間とさせていただき、「いつごろからその職につきたいか」と思っているのか、「職につくためにどんなことを心がけてほしいか」など、具体的な話をうかがう良い機会になりました。

### 献血セミナー

命の大切さについて考える良い機会になったと思います。自分の行為で多くの人を救えることは、考えてもみずには想像しず。思春期をむかえ、行動力がつくと同時に、自分の存在(命)の小ささを無力さにも悩む生徒もたくさんいます。自分が人の役に立てることを目指すことに気がつくことができたのではないかと思います。

# 社会と連携した教育活動の充実に ぜひお役立てください

気づき・考え・実行する力を養います 

関連する学習テーマ

## 職業講話

- ★その場で働いている人しかわからない話が聞ける
- ★いろいろな職業や生き方・考え方があることがわかる
- ★実際に仕事に使用する道具を間近にすることで、働くことへのイメージが具体的になり、興味や関心が高まる
- ★将来の自分を思い描くきっかけになる
- ★今の自分が将来の自分につながっているという意識をもつ

職業観

勤労観

社会連帯

想像力

## 献血セミナー

- ★病気やけがで血液を必要としている人がいることがわかる
- ★命を救うため、たくさんの方が関わっていることに気づく
- ★だれもが他人の命を救いたいという想いがあることに気づく
- ★「自分にもできることがある」ことに気づく
- ★「今の自分に何ができるか」を考え、実践しようという意欲を持つ
- ★自分の命や他人の命を大切にしようとする

助け合い

思いやり

公共心

生命の尊重

## 職場体験

- ★働くことの大切さを理解する
- ★輸血を待っている患者さんに血液を届けるため、様々な職業の人が関わっていることを理解する
- ★献血者と接することで、だれかの命を救いたいという想いを持つ人がたくさんいることに気づく
- ★自らも助け合う社会を支えるひとりであるという実感を持つ

勤 労

社会奉仕

感 謝

礼儀・マナー



# お申込み用紙

F A X 番 号 : 047-457-7304

Mailアドレス: cb-kikaku@ktsk.bbc.jrc.or.jp

学校記入欄		申込日:	年	月	日
学校・団体名					
ご住所	〒				
ご連絡先	TEL:	ご連絡可能な時間:	時	分	～ 時 分
	メールアドレス				
ご担当者様	フリガナ				
ご希望内容	職業講話 ・ 献血セミナー ・ 職場体験				
対象	学年:( )年生 人数:( )人				
実施希望日	第1希望:	月	日	時間目(	時 分 ～ 時 分)
	第2希望:	月	日	時間目(	時 分 ～ 時 分)
会場	( )階 教室 その他( )				
その他 ご要望					

## 実施までの流れ

### お申し込み

上記に必要事項をご記入のうえ、FAXもしくはメールにてお送りください。  
ご要望に柔軟に対応いたします。  
お気軽にお問合せください。

### 事前打ち合わせ

担当者が学校にお伺い、もしくは電話にて開催日時・会場・内容などについて打ち合わせを行います。

### 出前授業・セミナー

講師が学校へ訪問し、授業を実施します。

### 職場体験

血液センターや献血ルームへお越しいただき実施します。

